

ごあいさつ

「ちくまプリマー新書」は「プリマー＝入門書」という名にふさわしく、一般の教養新書と比べ、よりベーシックで普遍的なテーマについて、若い読者の人たちにもわかりやすい表現を用い、学校でも家庭でも学べない大事なことを「近所のおじさん、おばさん」のような立場から、わかりやすくまっすぐに伝えています。

この「ちくまプリマー新書ガイドブック」では、「学び」を軸に6つのテーマをたてて、これまで刊行してきた多彩なラインナップの中から、テーマ毎に選りすぐりの本を紹介しています。これらの本の多くがすでに多くの学校で推薦図書として、あるいは試験問題のテキストとして定番的に読まれているものだけということを付け加えておきます。このガイドブックが皆さんと「ちくまプリマー新書」との良い出会いのきっかけになることを願っています。

「ちくまプリマー新書」は一冊ごとに表紙の図柄が変わります
装幀＝クラフト・エヴィング商會

もくじ

- ＊ 国語はこんなにおもしろい P4-5
- ＊ 世の中の仕組みがわかる P6-7
- ＊ 「学び方」を学ぶ P8-9
- ＊ 人付き合いが上手になる P10-11
- ＊ 科学にもっと強くなる P12-13
- ＊ 「働く」ってなんだろう P14-15
- ＊ 「中学生からの大学講義」シリーズ紹介 P16-17
- ＊ 学校で採用されたプリマー新書BEST10 P18

＼ ほん語 ／

国語はこんなに おもしろい

私たちが当たり前に使っている「日本語」の魅力に気づかせてくれる本から、大学入試の国語・小論文などの対策に活かせる本まで、幅広く揃えました。



1 ちゃんと話すための 敬語の本 橋本 治

ISBN:978-4-480-68701-2 / 本体680円+税

敬語ってむずかしい。でも、その歴史や成り立ちがわかれば、いつのまにか大人の言葉が身についていく。「正しい敬語の使いかた」を学ぶのではなく、「敬語ってなんなんだ?」と考えるところから始めよう。

53

物語の役割 小川洋子

ISBN:978-4-480-68753-1 / 本体680円+税

私たちは日々受け入れられない現実を、自分の心の形に合うように転換している。誰もが作り出し、必要としている物語。それを言葉で表現していくことの喜びを、ベストセラ―作家が伝える。



106

多読術 松岡正剛

ISBN:978-4-480-68807-1 / 本体820円+税

読書の楽しみを知れば、自然と多くの本が読める。著者の読書遍歴をふりかえって日頃の読書方法を紹介。様々な本を交えながら、多読のコツを伝授!



216

古典を読んでみましょう 橋本 治

ISBN:978-4-480-68920-7 / 本体860円+税

古典は、とっつきづらくて分かりにくいものと思われがちだ。でも、どれもがふんぞり返って立派なものでもない。さまざまな作品をとり上げ、その魅力に迫る。



219

漢字の歴史 —古くて新しい文字の話 笹原宏之

ISBN:978-4-480-68922-1 / 本体820円+税

3000年前中国で誕生した漢字。その数20万字と言われる。時々の人間の営為を反映し表出し試行錯誤しながら、今なお変わり続ける漢字の歴史を解き明かす。



217

打倒! センター試験の現代文 石原千秋

ISBN:978-4-480-68919-1 / 本体780円+税

すべての受験生におくる、石原流・読解テクニックの集大成。3年分の過去問演習に臨み、まぎらわしい選択肢を見極める力をつけよう。この1冊で対策は万全!



世の中の仕組みがわかる

社会の成り立ち、人間のふしぎ……世の中がどうやって動いているかがわかれば、視野も広がります。



64 **民主主義という
不思議な仕組み**
佐々木 毅

ISBN:978-4-480-68765-4 / 本体780円+税

誰もがあたりまえだと思っている民主主義。それは、本当にいいものなのだろうか？ この制度の成立過程を振り返りながら、私たちと政治との関係について考える、若い人のための政治入門。

204 **池上彰の憲法入門**
池上 彰

ISBN:978-4-480-68906-1 / 本体840円+税

憲法はとても大事なものだから変えるにしろ守るにしろ、しっかり考える必要がある。おしえて池上さん！憲法についてのギモン点！『憲法はむずかしくない』に大幅加筆・修正した憲法入門決定版。



113 **中学生からの哲学「超」入門**
竹田青嗣 — 自分の意志を持つということ

ISBN:978-4-480-68819-4 / 本体820円+税

自分とは何か。なぜ宗教は生まれたのか。人を殺してはいけない理由は何か。何となく幸福じゃないと感じるのはなぜなのか……。読めば聡明になる、悩みや疑問に対する哲学的考え方。



167 **はじめて学ぶ生命倫理**
小林亜津子 — 「いのち」は誰が決めるのか

ISBN:978-4-480-68868-2 / 本体780円+税

医療が発達した現在、自分の生命の決定権を持つのは、自分自身？ 医療者？ 親？ それとも法律？ 生命倫理学が積み重ねてきた、いのちの判断をめぐる「対話」に参加してみよう。



59 **データはウソをつく**
谷岡一郎 — 科学的な社会調査の方法

ISBN:978-4-480-68759-3 / 本体780円+税

正しい手順や方法が用いられないと、データは妖怪のように化けてしまうことがある。世にあふれる数字や情報の中から、本物を見分けるコツを伝授。



221 **たったひとつの「真実」なんてない**
森 達也 — メディアは何を伝えているのか？

ISBN:978-4-480-68926-9 / 本体820円+税

ニュースや新聞は間違えないという思い込みは捨てよう。でも嘘ばかりというのは間違い。私たちに不可欠となっているメディアを正しく使う方法とは？

「学び方」を学ぶ

知識を詰め込むだけが勉強じゃない。広く深く世界を知って、より豊かに生きるための「学び方」がここにあります。



105 **あなたの勉強法はどこがいけないのか?**
西林克彦

ISBN:978-4-480-68806-4 / 本体740円+税

勉強ができない理由を、「能力」のせいにしてはいないか? 「できる」人の「知識のしくみ」が自分のものになる方法を、認知心理学から、やさしくアドバイス!

120 **文系? 理系?**

—人生を豊かにするヒント

志村史夫

ISBN:978-4-480-68822-4 / 本体780円+税

学校の成績だけで「自分は文系(理系)」と決めつけるのはもったいない。素直に見わたせば、世界はこんなに感動に満ちていて、すべてはつながっている。「文理(芸)融合」の精神で豊かに生きよう。



226 中学生からの大学講義1

何のために「学ぶ」のか

桐光学園 編 外山滋比古 / 鷺田清一 ほか

ISBN:978-4-480-68931-3 / 本体820円+税

大事なのは知識じゃない。正解のない問いを、考え続けるための知恵である。変化の激しい時代を生きる若い人たちへ、学びの達人たちが語る、心に響くメッセージ。詳しくはP16へ



197

キャリア教育のウソ

児美川孝一郎

ISBN:978-4-480-68899-6 / 本体780円+税

この十年余りで急速に広まったキャリア教育。でも、正社員になればOK? やりたいこと至上主義のワナとは? 振り回されずに自らの進路を描く方法を伝授!



99

なぜ「大学は出ておきなさい」と言われるのか

浦坂純子 — キャリアにつながる学び方

ISBN:978-4-480-68800-2 / 本体780円+税

将来のキャリアを意識した受験勉強の仕方、大学の選び方、学び方とは? 就活を有利にするのは留学でも資格でもない! データから読み解く「大学で何を学ぶか」。



96

大学受験に強くなる教養講座

横山雅彦

ISBN:978-4-480-68797-5 / 本体780円+税

英語・現代文・小論文は三位一体である。本書では、それら入試問題に共通する「現代」を六つの角度から考察することで、読解の知的バックグラウンド構築を目指す。

人付き合い が上手になる

社会で生きていく上で絶対に必要、そして誰もが一度ならず思い悩む「人づきあい」。人とのふれあいがもっとラクに、楽しくなるヒント満載。



2 先生はえらい 内田 樹

ISBN:978-4-480-68702-9 / 本体780円+税

「先生はえらい」のです。たとえ何ひとつ教えてくれなくても。「えらい」と思いさえすれば学びの道はひらかれる。——だれもが幸福になれる、常識やぶりの教育論。

79 友だち幻想

—人と人の〈つながり〉を考える
菅野 仁

ISBN:978-4-480-68780-7 / 本体740円+税

なぜこんなに友だちとの関係で悩むのだろう……「みんな仲良く」という理念、「私を丸ごと受け入れてくれる人がきっといる」という幻想の中に真の親しさは得られない。人間関係を根本から見直す、実用的社会学の本。



238 おとなになるってどんなこと? 吉本ばなな

ISBN:978-4-480-68942-9 / 本体680円+税

勉強しなくちゃダメ? 普通って? 生きることの意味はあるの? 死ぬとどうなるの? 人生について、生まれてきた目的について吉本ばななさんからのメッセージ。



169 「しがらみ」を科学する 山岸俊男 — 高校生からの社会心理学入門

ISBN:978-4-480-68871-2 / 本体780円+税

一人ひとりの空気の読み方がちょっと異なることから、いじめが起きるクラスと起きないクラスの違いが生まれる。そんな「しがらみ社会」の構造を解き明かし、自由に生きる道を考える。



74 ほんとはこわい「やさしさ社会」 森 真一

ISBN:978-4-480-68775-3 / 本体780円+税

「やさしさ」「楽しさ」が善いとされ、人間関係のルールである現代社会。それがもたらす「しんどさ」「こわさ」をなくし、もっと気楽に生きるための智恵を探る。



43 「ゆっくり」でもいいんだよ 辻 信一

ISBN:978-4-480-68745-6 / 本体780円+税

知ってる? ナマケモノが笑顔なワケ。食べ物を本当においしく食べる方法。デコボコ地面が子どもを元気にするヒミツ。「楽しい」のヒント満載のスローライフ入門。

科学にもっと強くなる

「科学」を通して見ると、世界はこんなに面白い！ 初学者にもわかりやすい入門書で、その魅力を味わってみませんか？



11 世にも美しい 数学入門

藤原正彦／小川洋子

ISBN:978-4-480-68711-1 / 本体780円+税

数学者は、「数学は、ただ圧倒的に美しいものです」とはっきり言い切る。作家は、想像力に裏打ちされた鋭い質問によって、美しさの核心に迫っていく。

38 おはようから おやすみまでの科学

佐倉 統／古田ゆかり

ISBN:978-4-480-68739-5 / 本体780円+税

毎日の「便利」な生活は科学技術があってこそ。料理も洗濯も、ゲームも電話も、視点を変えると楽しい発見がたくさん。幸せに暮らすための科学との付き合い方とは？



228 中学生からの大学講義3

科学は未来をひらく

桐光学園 編 村上陽一郎／中村桂子 ほか

ISBN:978-4-480-68933-7 / 本体860円+税

宇宙はいつ始まったのか？ 生き物はどうして生きているのか？ 科学は長い間、多くの疑問に挑み続けている。第一線で活躍する著者たちが広げて深い世界に誘う。詳しくはP16へ



195

宇宙はこう考えられている

青野由利 —ビッグバンからヒッグス粒子まで

ISBN:978-4-480-68896-5 / 本体820円+税

ヒッグス粒子の発見が何をもたらすかを皮切りに、宇宙論、天文学、素粒子物理学が私たちの知らない宇宙の真理にどのようにせまってきたのかを分かり易く解説する。



252

植物はなぜ動かないのか

稲垣栄洋 —弱くて強い植物のはなし

ISBN:978-4-480-68957-3 / 本体820円+税

自然界は弱肉強食の厳しい世界だが、弱そうに見えるたくさんの動植物たちが、優れた戦略を駆使して自然を謳歌している。植物たちの豊かな生き方に楽しく学ぼう。



101

地学のツボ

鎌田浩毅 —地球と宇宙の不思議をさぐる

ISBN:978-4-480-68804-0 / 本体860円+税

地震、火山など災害から身を守るには？ 地球や宇宙の起源に迫る「私たちとは何か」？ 実用的、本質的な問いを一挙に学ぶ。理解のツボが一目でわかる図版資料満載。

「働く」ってなんだろう

終身雇用、年功序列……従来の就業モデルが崩れつつある今、「働く」とはどういうことか。これまでの常識にとらわれず、柔軟に考えてみよう。



126

就活のまえに

—良い仕事、良い職場とは？

中沢孝夫

ISBN:978-4-480-68830-9 / 本体820円+税

世の中には無数の仕事と職場がある。その中から、何を選ぶのか。就職情報誌や企業のホームページに惑わされず、働くことの意味を考える、就活一歩手前の道案内。

192

ソーシャルワーカーという仕事

宮本節子

ISBN:978-4-480-68894-1 / 本体780円+税

ソーシャルワーカーってなにをしているの？ 70年代から第一線で活躍してきたパイオニアが、自らの経験を迫力いっぱい語り「人を助ける仕事」の醍醐味を伝授。



188

女子のキャリア

海老原嗣生 —〈男社会〉のしくみ、教えます

ISBN:978-4-480-68890-3 / 本体840円+税

女性が働きやすい会社かどうやって見極める？ 長く働き続けるためにはどう立ち回ればいいのか？ 知ってほしい企業の現実と、今後の見通しを「雇用のカリスマ」が語る。



185

地域を豊かにする働き方

関満博 —被災地復興から見てきたこと

ISBN:978-4-480-68887-3 / 本体780円+税

大量生産・大量消費・大量廃棄で疲弊した地域社会に、私たちは新しいモデルを作り出せるのか。地域産業の発展に身を捧げ、被災地の現場を渡り歩いた著者が説く。



146

スポーツを仕事にする!

生島 淳

ISBN:978-4-480-68848-4 / 本体740円+税

選手以外にもこんな道が！ 急増する大学のスポーツ関連学科や、急成長する職業の今をレポート。イチローのトレーナーやメダリストの広報など、仕事人へのインタビューも。



201

看護師という生き方

宮子あずさ

ISBN:978-4-480-68904-7 / 本体780円+税

看護師という仕事は、働く人の人間性に強く働きかけ、特有の人生を生きることになる。長く勤めるほど味わいが増すこの仕事の魅力を職歴26年の現役ナースが紹介する。

「大学で学べること」を知るための最良シリーズ!

中学生からの 大学講義

全5巻

桐光学園+ちくまプリマー新書編集部 編

「考える力」を育むヒントがぎゅっとつまった講義集!

知の最前線で活躍する先生方が**高校生に向けて行った講義**を、5つのテーマに分けて本にしました。大学で行っている「学問」を紹介する講義は、コンパクトでわかりやすい上に、大変示唆に富み、知的好奇心をかきたてるものになっています。

各先生による「読書案内」つき!

各講義の最後に、先生方から若い人たちに向けた読書案内を収録しました。興味を持った分野に一歩踏み出すための最良の手助けとなってくれます。

朝読書・夏休みの課題など
全国の中学校・高校で
採用されています!



1. 何のために「学ぶ」のか ISBN: 978-4-480-68931-3 / 本体820円+税
 2. 考える方法 ISBN: 978-4-480-68932-0 / 本体840円+税
 3. 科学は未来をひらく ISBN: 978-4-480-68933-7 / 本体860円+税
 4. 揺らぐ世界 ISBN: 978-4-480-68934-4 / 本体860円+税
 5. 生き抜く力を身につける ISBN: 978-4-480-68935-1 / 本体860円+税
- 中学生からの大学講義シリーズ 全巻セット ISBN: 978-4-480-68930-6 / 本体4240円+税

各巻目次

1. 何のために「学ぶ」のか

外山滋比古「知ること、考えること」/前田英樹「独学する心」
今福龍太「学問の殻を破る——世界に向けて自己を開放すること」
茂木健一郎「脳の上手な使い方」/本川達雄「生物学を学ぶ意味」
小林康夫「学ぶことの根拠」/鷲田清一「「賢くある」ということ」

2. 考える方法

永井均「(私)が存在することの意味」/池内了「それは、本当に「科学」なの?」
管啓次郎「アメリカ・インディアンは何を考えてきたか?」
萱野稔人「なぜ、人を殺してはいけないのか?」
上野千鶴子「ジェンダー研究のすすめ」
若林幹夫「社会とは何だろう——入門一歩前の社会学」/古井由吉「言葉について」

3. 科学は未来をひらく

村上陽一郎「科学の二つの顔」
中村桂子「私のなかにある38億年の歴史——生命論的世界観で考える」
佐藤勝彦「宇宙はどのように生まれたか——現代物理学が迫るその誕生の謎」
高数縁「宇宙から観る熱帯の雨——衛星観測のひもとくもの」
西成活裕「社会の役に立つ数理科学」/長谷川真理子「ヒトはなぜヒトになったか」
藤田紘一郎「共生の意味論」きれいな社会の落とし穴——アトピーからガンまで」
福岡伸一「生命を考えるキーワード それは「動的平衡」

4. 揺らぐ世界

立花隆「ヒロシマ・ナガサキ・アウシュビッツ・大震災」
岡真理「“ナクバ”から60年——人権の彼岸を生きるパレスチナ人たち」
橋爪大三郎「世界がわかる宗教社会学」
森達也「世界はもっと豊かだし、人はもっと優しい」
藤原帰一「民主化とピープルパワー——フィリピンからエジプトまで」
川田順造「人類学者として、三・一一以後の世界を考える——異文化から学ぶもの」
伊豫谷登士翁「グローバルに考えるということ」

5. 生き抜く力を身につける

大澤真幸「自由の条件」/北田暁大「いま君たちは世界とどうつながっているか」
多木浩二「キャプテン・クックの航跡」/宮沢章夫「地図の魅力とその見方」
阿形清和「イモリやプラナリアの遅しさに学ぶ」/鶴岡哲「〈若さの歴史〉を考える」
西谷修「私たちはどこにいるのか?——哲学入門」

学校で採用された プリマー新書

Best. 10

ちくまプリマー新書は、朝読書や夏休みの課題図書、論文対策などの副読本として、多くの学校で活用されてきました。ここでは、過去3年間(2014～2016)の採用冊数ランキングを紹介します。

- | | | | |
|------|-----|---|-----------|
| 第1位 | 226 | 中学生からの大学講義① 何のために「学ぶ」のか
桐光学園 編 | P9・16・17へ |
| 第2位 | 79 | 友だち幻想 —人と人の〈つながり〉を考える
菅野 仁 著 | P10へ |
| 第3位 | 64 | 民主主義という不思議な仕組み
佐々木 毅 著 | P6へ |
| 第4位 | 2 | 先生はえらい
内田 樹 著 | P10へ |
| 第5位 | 11 | 世にも美しい数学入門
藤原正彦／小川洋子 著 | P12へ |
| 第6位 | 167 | はじめて学ぶ生命倫理 —「いのち」は誰が決めるのか
小林亜津子 著 | P7へ |
| 第7位 | 120 | 文系？ 理系？ —人生を豊かにするヒント
志村史夫 著 | P8へ |
| 第8位 | 204 | 池上彰の憲法入門
池上 彰 著 | P6へ |
| 第9位 | 99 | なぜ「大学は出ておきなさい」と言われるのか —キャリアにつながる学び方
浦坂純子 著 | P9へ |
| 第10位 | 53 | 物語の役割
小川洋子 著 | P4へ |